

ステップアップコース

第3回 日本遺産 信州上田・塩田平検定

問題集

受検に際しての注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題集を開かないでください。
- 2 試験中、以下のもの以外は、すべてかばん等にしまい、足元に置いてください。
 - ・受検票
 - ・筆記用具（鉛筆、シャープペンシル）
 - ・消しゴム
 - ・時計（通信機能・撮影機能を有するものを除く）
- 3 携帯電話やスマートフォン等の端末機器は、アラーム機能を停止状態にするとともに、電源を切ってください。
- 4 試験について
 - (1) 一般コース・ステップアップコース共通事項
 - ① 試験時間は、50分です。
 - ② 試験官の試験開始の合図により試験を始めてください。
 - ③ 問題集及び解答用紙は必ず机の上に置いてください。
 - ④ この問題集には、問題が50問掲載されており、1ページから11ページ（ステップアップコースは9ページ）で構成されています。試験開始の合図後、まずページを調べて、印刷不鮮明、落丁等があれば、黙って挙手し、試験官に申し出てください。
 - ⑤ 解答は、配布した解答用紙に記入してください。
 - ⑥ 解答用紙の記入に当たっては、鉛筆又はシャープペンシルを使用し、熱によってインクが消えるボールペン（フリクションボールペンなど）は使用しないでください。
 - ⑦ 解答用紙の記入に当たって、修正する場合は、消しゴムで消して書き直してください。
 - ⑧ 解答用紙の所定欄に「受検番号」と「氏名」を正しく記入してください。正しく記載されていない場合には、採点されない場合があります。
 - ⑨ 解答用紙の余白には、メモなどを記入しないでください。問題集には書き込みをしても構いません。なお、問題集は持帰ることができます。
 - ⑩ 問題に関する質問には一切応じません。
 - ⑪ 試験が始まりますと、30分間は退室できません。30分経ちましたら合図しますので、そのときから退室しても構いません。
退室する場合は、問題集も含め、荷物を持って、一番後ろの出口にいる係員に解答用紙を渡し、確認を受けた後退室してください。
 - ⑫ 試験中、やむを得ない事情で席を離れる場合は、挙手のうえ試験官の指示に従ってください。
 - ⑬ 試験終了の合図とともに直ちに筆記用具を置いてください。
 - ⑭ 試験官が解答用紙を集め終わり、指示するまで、席を立たないでください。
 - (2) ステップアップコースにおける解答の仕方
問題は、選択式が30問、単語記述式が20問です。
選択式の解答は4つの選択肢の中から正解と考えるものを一つ選び、解答用紙の解答欄にその選択肢の番号（数字）のみを記入してください。解答欄に複数の番号が記載されている場合、その問題は不正解になります。
単語記述式の解答は、解答用紙の解答欄に正解と考える単語を漢字、ひらがな又はカタカナで記入してください。漢字での解答が求められている問題は、漢字で記入してください。

第 1 問 日本遺産「信州上田・塩田平」の構成文化財のうち、認定ストーリーの「信州の学海」の構成文化財には位置付けられていないものは、次のうちどれでしょうか。

- 1 前山寺三重塔
- 2 北向観音堂
- 3 安楽寺八角三重塔
- 4 常楽寺本堂

第 2 問 法住寺虚空蔵堂のある地域は、次のうちどこでしょうか。

- 1 独鈷山の南麓
- 2 独鈷山の北麓
- 3 独鈷山の東麓
- 4 独鈷山の西麓

第 3 問 生島足島神社の夫婦榊と呼ばれる大木の樹齢は、次のうちどのくらいと推定されているでしょうか。

- 1 500年を超える
- 2 600年を超える
- 3 800年を超える
- 4 1000年を超える

第 4 問 次のうち3か所には内部に大日如来像が安置されていますが、これに該当しないところはどこでしょうか。

- 1 龍光院本堂
- 2 前山寺本堂
- 3 安楽寺八角三重塔
- 4 信濃国分寺三重塔

第 5 問 天台宗別格本山である寺は、次のうちどこでしょうか。

- 1 安楽寺
- 2 中禅寺
- 3 前山寺
- 4 常楽寺

第 6 問 西光寺の開基(=寺の創建に当たり資金や資材を提供した人)は、次のうちの一族でしょうか。

- 1 甲斐武田氏 (かいたけだし)
- 2 塩田北条氏 (しおだほうじょうし)
- 3 越後上杉氏 (えちごうえすぎし)
- 4 上田藩主真田氏 (うえだはんしゅさなだし)

第 7 問 中部日本最古の木造建築物は、次のうちどれでしょうか。

- 1 北向観音堂
- 2 西光寺阿弥陀堂
- 3 安楽寺八角三重塔
- 4 中禅寺薬師堂

第 8 問 泥宮の御神体は、次のうちどれでしょうか。

- 1 水
- 2 山
- 3 泥
- 4 岩

第 9 問 次の文字のうち、信濃国分寺で頒布される「蘇民将来符」に描かれていない文字はどれでしょうか。

- 1 大福
- 2 長者
- 3 蘇民
- 4 太平

第 10 問 舞田の石造五輪塔の建立は、次のうちどの時代と考えられているでしょうか。

- 1 平安時代
- 2 鎌倉時代
- 3 室町時代
- 4 江戸時代

第11問 長福寺の銅造菩薩立像が長福寺に移される前にあった所は、次のうちどこでしょうか。

- 1 長野市松代町の旧武家屋敷
- 2 飯山市の寺
- 3 上田市真田町の寺
- 4 上高井郡小布施町の旧家

第12問 前山の塩野神社には、本殿にある彫刻の龍の目玉を村人が取ってしまったという民話が残されていますが、龍の目玉を取ってしまった理由は、次のうちどれでしょうか。

- 1 龍が拝殿の屋根を遊び場とし、屋根が壊れそうになったため
- 2 龍が盤座（いわくら）を遊び場とし、神が怒ると考えたため
- 3 龍が御神木を遊び場とし、木が枯れそうになったため
- 4 龍が境内を流れる塩野川を遊び場とし、水が汚れてしまったため

第13問 中禅寺の木造薬師如来坐像についての記述で間違っているものは、次のうちどれでしょうか。

- 1 像高は97.8cmである
- 2 いわゆる「藤末鎌初」の仏像である
- 3 県宝に指定されている
- 4 台座に流鏑馬（やぶさめ）を描いた墨書戯画が見られる

第14問 鞍が淵で生まれた大柄な男の子の物語である「小泉小太郎伝説」で、小太郎の母は、次のうち何であったでしょうか。

- 1 龍（りゅう）
- 2 鹿（しか）
- 3 白馬（はくば）
- 4 大蛇（だいじゃ）

第15問 常楽寺の石造多宝塔が建てられた年は、次のうちいつでしょうか。

- 1 天長2年（825年）
- 2 永長2年（1097年）
- 3 弘長2年（1262年）
- 4 正長2年（1429年）

第16問 「全国ため池百選」に選定されている「塩田平のため池群」の東塩田にある次のため池のうち、谷池として築造されたのは、次のうちどれでしょうか。

- 1 浅間池（あさまいけ）
- 2 居守沢大池（いもりざわおおいけ）
- 3 中池（なかいけ）
- 4 下之郷新池（しものごうしんいけ）

第17問 東日本で、生島大神と足島大神を祀る神社は、生島足島神社のほか、次のうちどれでしょうか。

- 1 鹿島神宮
- 2 三島大社
- 3 皇居内宮中三殿
- 4 岩木山神社

第18問 安楽寺八角三重塔が創建されたのは、次のうちどの年代とされているでしょうか。

- 1 1190年代
- 2 1290年代
- 3 1390年代
- 4 1490年代

第19問 信濃国分寺の「八日堂縁日図」に描かれているのは、次のうちどれでしょうか。

- 1 人々が回向柱に触れている様子
- 2 三重塔内部の大日如来像
- 3 農具などが商われている様子
- 4 僧侶が読経している様子

第20問 次のお寺のうち、本堂の本尊が薬師如来であるお寺はどれでしょうか。

- 1 安楽寺
- 2 常楽寺
- 3 龍光院
- 4 信濃国分寺

第21問 奈良尾石造大姥坐像が建立されたのは、次のうちどの年代とされているでしょうか。

- 1 1300年代
- 2 1400年代
- 3 1500年代
- 4 1600年代

第22問 お寺の宗派で、正しい組み合わせは、次のうちどれでしょうか。

- 1 西光寺 真言宗 法住寺 天台宗 信濃国分寺 天台宗 龍光院 曹洞宗
- 2 西光寺 天台宗 法住寺 真言宗 信濃国分寺 天台宗 龍光院 曹洞宗
- 3 西光寺 天台宗 法住寺 天台宗 信濃国分寺 曹洞宗 龍光院 真言宗
- 4 西光寺 真言宗 法住寺 真言宗 信濃国分寺 曹洞宗 龍光院 真言宗

第23問 北向観音堂の建物は、昭和36年（1961年）に善光寺本堂と同じ造りに増改築されましたが、その造りは、次のうちどれでしょうか。

- 1 宝形造り（ほうぎょうづくり）
- 2 切妻造り（きりづまづくり）
- 3 寄棟造り（よせむねづくり）
- 4 撞木造り（しゅもくづくり）

第24問 弘法大師が彫ったという伝承がある「末木の薬師」の仏像は、次のうちの写真でしょうか



1



2



3



4

第25問 久保池が築造された年は、次のうちどれでしょうか。

- 1 天正4年(1576年)
- 2 寛文3年(1663年)
- 3 正徳3年(1713年)
- 4 文化3年(1806年)

第26問 次のうち、前山寺三重塔の写真はどれでしょうか。



1



2



3



4

第27問 生島足島神社の摂社諏訪社についての記述で正しいものは、次のうちどれでしょうか。

- 1 蛇が禁忌の動物である
- 2 現在の本殿が建てられたのは、慶長15年(1610年)である
- 3 現在の本殿は、真田昌幸によって建てられた
- 4 諏訪社と生島足島神社の本殿の間には、宮池がある

第28問 次の行事で、国、長野県又は上田市の無形民俗文化財に指定されていないものはどれでしょうか。

- 1 岳の幟
- 2 生島足島神社の御柱祭
- 3 保野塩野神社の祇園祭
- 4 信濃国分寺の蘇民将来符頒布習俗

第29問 次のうち、五輪塔を構成する五つの「輪」でないものはどれでしょうか。

- 1 火輪
- 2 土輪
- 3 風輪
- 4 空輪

第30問 北向観音堂の善光寺地震絵馬に描かれている人物で、北向観音で受けたお札のおかげで災難を逃れた人は、次のうち誰でしょうか。

- 1 尾張の市之助
- 2 江戸の勘兵衛
- 3 三河の三五郎
- 4 大坂の清右衛門

第31問 信濃国分寺石造多宝塔が建立されたのは、時代区分で何時代とされているでしょうか。（答えの例：「飛鳥時代」、「明治時代」）

第32問 明治時代に、二つの地区が共同で管理することから名付けられた「共有池」（ともいけ）は、舞田のほか、何地区が共同管理しているでしょうか。（答えの例：「奈良尾」、「下之郷」）

第33問 信濃国分寺跡の東北隅の高台にあり、レイラインの起点となっている神社の名前は、何でしょうか。

第34問 別所温泉の岳の幟行事で、最初に神事が行われる九頭龍神（くずりゅうしん）の祠（ほくら）がある山の名前は、何でしょうか。漢字でお答えください。

第35問 龍光院は、誰の菩提を弔うため開創されたのでしょうか。漢字でお答えください。

第36問 塩田地域で名称や貯水量等が把握されているため池の数は、いくつでしょうか。

- 第37問 八木沢天満宮に祀られている祭神は、誰でしょうか。漢字でお答えください。
- 第38問 保野で中世に立った市は、月に何回行われたでしょうか。
- 第39問 前山寺の本尊の仏は、誰でしょうか。
- 第40問 「別所五木」のうち、「ねじり紅葉」のある所の名前は、何でしょうか。
- 第41問 鎌倉時代に安楽寺が中興開山したときの宗派は、何でしょうか。漢字でお答えください。
- 第42問 別所神社の本殿の背に祀られている祭神は、誰でしょうか。
- 第43問 「全国ため池百選」にも選定されている「塩田平のため池群」のため池のうち、正保2年(1645)の改修前に「泥池」と呼ばれていた池の名前は、何でしょうか。
- 第44問 生島足島神社文書のうち、「願文」(がんもん)を納めたのは、誰でしょうか。漢字でお答えください。
- 第45問 安楽寺の伝芳堂にある2人の僧の「頂相」(ちんぞう)は、樵谷惟仙と、もう一つは、誰のものでしょうか。漢字でお答えください。
- 第46問 「全国ため池百選」にも選定されている「塩田平のため池群」のため池のうち、近くにあった寺の名前にちなんで池の名前が付けられたため池の名前は、何でしょうか。
- 第47問 2つの中性長石がX形に交わって晶出した鉱物で、弘法山でしか産出しない石の名称は、何でしょうか。

第48問 北向観音堂の参道脇にかつてあった寺の名前は、何でしょうか。漢字でお答えください。

第49問 塩田は「信州の学海なり」と、塩田で修行した名僧無関普門が残した言葉を記した「信州の学海」の碑がある学校の名前は、何でしょうか。

第50問 常楽寺を開創したと伝えられている僧は、誰でしょうか。